富山高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	実験実習Ⅱ

科目基礎情報

科目番号	0163	科目区分	専門 / 必修
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 3
開設学科	商船学科	対象学年	4
開設期	前期	週時間数	6
教科書/教材			
担当教員	千葉 元,栂 伸司,中谷 俊彦,河合 雅司,笹谷 敬二,笹谷 敬二,西井 典子,向瀬 紀一郎,福留 研一		

到達目標

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	講義で学んだことを校内練習船や実験室の実習を通じて理解を深める。この実験実習は全てが3級海技士（航海）第1種養成施設の必要履修科目及び講習になっており、高度な知識を身につけることを目的とする。
授業の進め方・方法	若潮丸、小型舟艇、各種実験装置等を使用した実験・実習 教員・技術職員の合同チームによる１班（学生約１０名）に対する少人数教育
注意点	３級海技士第１種養成施設必要履修科目及び講習の一部 「授業改善策」 ①内容に興味を持て理解できるように努める。 ②レポート作成に対する適切な指導を行う努力をする。 ※今年度ＥＣＤＩＳ免許講習も実施する。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	説明会実験実習の取り組み等について説明する ＥＣＤＩＳ免許講習	
		2週	若潮丸実船実習と海洋実習	
		3週	若潮丸実船実習と海洋実習	
		4週	若潮丸実船実習と海洋実習	
		5週	若潮丸実船実習と海洋実習	
		6週	船舶工学実験と海難特論	
		7週	船舶工学実験と海難特論	
		8週	船舶工学実験と海難特論	
	2ndQ	9週	船舶工学実験と海難特論	
		10週	若潮丸実船実習とレーダARPAシミュレーター実習	
		11週	若潮丸実船実習とレーダARPAシミュレーター実習	
		12週	若潮丸実船実習とレーダARPAシミュレーター実習	
		13週	若潮丸実船実習とレーダARPAシミュレーター実習	
		14週	計測自動制御工学実験と海洋気象演習	
		15週	計測自動制御工学実験と海洋気象演習	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0